

# II 損益の状況

経営資料 ● II 損益の状況

## 1 最近の5事業年度の主要な経営指標

(単位：百万円、口、人、%)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
経常収益(事業収益)	6,057	6,284	5,899	5,629	5,643
信用事業収益	3,714	3,983	3,630	3,500	3,759
共済事業収益	1,290	1,268	1,266	1,201	978
農業関連事業収益	458	429	522	501	550
その他事業収益	592	604	480	423	355
経常利益	1,408	1,716	1,460	1,501	1,252
当期剰余金	1,039	1,141	1,210	1,128	945
出資金 (出資口数)	1,606 (1,606,780)	1,607 (1,607,607)	1,604 (1,604,152)	1,604 (1,604,157)	1,598 (1,598,477)
純資産額	30,392	31,490	32,482	33,143	35,220
総資産額	422,328	435,760	445,935	451,799	472,896
貯金等残高	388,385	400,630	410,283	415,985	434,480
貸出金残高	74,404	73,945	71,929	70,102	66,464
有価証券残高	16,723	17,303	17,335	19,419	28,873
剰余金配当金額	63	63	63	63	63
出資配当額	63	63	63	63	63
職員数	401	384	383	372	385
単体自己資本比率	22.02	22.37	21.72	21.82	21.29

(注) 1. 経常収益は各事業収益の合計額を表しています。 2. 当期剰余金は、銀行等の当期利益に相当するものです。 3. 信託業務の取り扱いはありません。 4. 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林省告示第2号)に基づき算出しております。

## 2 利益総括表

(単位：百万円、%)

項目	令和元年度	令和2年度	増減
資金運用収支	3,176	3,298	122
役務取引等収支	98	117	19
その他信用事業収支	136	△53	△189
信用事業粗利益	3,411	3,362	△49
(信用事業粗利益率)	(0.78)	(0.75)	(△0.03)
事業粗利益	4,654	4,409	△245
(事業粗利益率)	(1.02)	(0.95)	(△0.07)
事業純益		1,260	
実質事業純益		1,260	
コア事業純益		1,223	
コア事業純益 (投資信託解約損益を除く)		1,223	

## 3 資金運用収支の内訳

(単位：百万円、%)

項目	令和元年度			令和2年度		
	平均残高	利息	利回	平均残高	利息	利回
資金運用勘定	433,581	3,297	0.76	445,697	3,399	0.76
うち預金	347,148	2,097	0.60	354,603	2,177	0.61
うち有価証券	15,727	336	2.13	23,208	451	1.94
うち貸出金	70,705	864	1.22	67,884	770	1.14
資金調達勘定	417,892	116	0.02	431,562	97	0.02
うち貯金・定期積金	417,870	116	0.02	431,534	93	0.02
うち借入金	22	0	0.36	28	0	0.39
総資金利ざや			0.26			0.29

(注) 1. 総資金利ざや=資金運用利回り-資金調達原価率(資金調達利回+経費率) 2. 資金運用勘定の利息欄の預金には、信連(又は中金)からの事業利用分量配当金、貯蓄増強奨励金、特別対策奨励金等奨励金が含まれています。

## 4 受取・支払利息の増減額

(単位：百万円)

項目	令和元年度増減額	令和2年度増減額
受取利息	△68	106
うち預金	47	80
うち有価証券	△52	115
うち貸出金	△66	△93
支払利息	△61	△29
うち貯金・定期積金	△60	△29
うち借入金	0	0
差引	△7	135

(注) 1. 増減額は前年度対比です。 2. 受取利息の預金には、信連からの事業利用分量配当金、貯蓄増強奨励金、特別対策奨励金等奨励金が含まれています。